

賛否など態度決定に至った理由・討論

| | |
|---------------------------|--|
| 令和3年9月定例会 | |
| 議案番号 議案名 | 認定第1号 令和2年度松戸市一般会計歳入歳出決算の認定について |
| 議員名・会派名等 | 松政クラブ |
| 賛否態度 | 賛成 |
| 賛否など態度決定 に至った理由や 討論 | <p>令和2年度の我が国の経済は、雇用・所得環境の改善が続く中、各種政策の効果もあって、企業収益が過去最高を記録する中で設備投資が増加するとともに、雇用・所得環境の改善により個人消費の持ち直しが続くなど、経済の好循環は着実に回り、緩やかな回復傾向が見通されたところでもあります。しかし、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行の発生以来、感染症の収束のタイミングが見定められない中で、経済・社会状況に影を落とし、その先行きに予断を許されない状況が続いております。本市においても、市内公共施設の閉鎖や学校の休校といった、これまで体験したことない状況に対応してきたところでございます。そこで、国の感染症対策と歩調を合わせ、市独自の施策などを交えながら、過去最高の14回にわたる補正予算を講じたことは、大いに評価するものであります。</p> <p>また、全国民へのワクチン接種は、現在も進行中ですが、職員の皆様方には、通常在市役所業務に加え、様々なコロナ対策業務に当たりながら、経費の節減を図るなど、大変苦慮されていることと拝察します。今回の経験を踏まえ、これまで行ってきた種々の施策について、しっかりと評価の上、引き続き行財政運営にご尽力いただくよう、お願いします。</p> <p>はじめに、総務費についてです。 情報システム等活用事業では、電子決済が令和2年度に一部導入され、令和3年度より全庁的に本稼働しています。ペーパーレスに大きな成果があることが確認されました。書類の保管量の減少は、庁舎建て替えにも関わる重要な要素となります。是非、それらの成果を庁舎のあり方の検討にもしっかりと反映していただくことを期待します。</p> <p>次に、民生費についてです。 児童福祉関係では、これまで取組んでこられた種々の子育て施策と、プロモーション活動に、一層の成果が表れている印象を受けました。 女性の社会進出がますます進んでいく中で、コロナ禍における新</p> |

たな生活様式への対応を強く求められていく分野となります。将来負担に配慮しながら、これまでの成果の維持と新しいニーズへの対応に期待します。

高齢者福祉関係では、サービスを提供する介護士不足など課題の解消や成年後見制度、児童福祉の関係では、子ども食堂支援を始めとした子どもの貧困などの新たなニーズに対しても、社会を支える大変重要な分野となります。本市の方向性を見極めながら、引き続きご尽力をお願いします。

次に、衛生費についてです。

令和2年度はコロナ禍の受診控えにより、健康診査及び各種健診の受診率に影響を及ぼした事を確認しました。感染症対策に万全を期し、知恵を絞りながら健診を実施することが重要です。病気に対する早期発見、早期治療は市民の健康寿命の延伸に繋がります。川上から川下に至るまで、更にきめ細かな対応をお願い致します。

新型コロナウイルス感染症に対しては、重層的な支援をいただきましたが、感染の波は終息をみておりません。従来 of 3密、ワクチン接種に加え、新たな感染経路として CDC や WHO が認めているエアロゾルが加わってきました。昨年度に引き続き、先駆的に飲食店の換気シミュレーションを行っていただいておりますが、自宅療養者や高齢者施設の感染拡大が抑制できていないことから、それら方々が活用できるよう、調査範囲を拡大していただき、入院できない状況でも少しでも安心して療養できるような環境を整備していただきたいと思います。

次に、ごみ処理についてであります。新焼却施設基本構想策定業務の成果などを基に審査に臨みたかったのですが、判断基準となるその成果につきまして、分科会の場でお示しいただくことができませんでした。ごみ処理は、市民生活に直結する大切な事業であります。今後は緊張感とスピード感をもってご努力いただくことは勿論のこと、真摯なご対応を強く要望するものであります。

次に、労働費についてです。

若者就労支援業務について、コロナ禍において、就職環境が厳しさをましている中で、合同企業説明会の開催などに対するご努力に感謝申し上げます。障がい者雇用と併せ、雇用機会の拡大に向け、より一層の取り組み強化をお願い致します。

次に農林水産費についてです。

農産物の販路拡大の方策など、農家への支援状況について進捗の確認をしました。松戸産農産物の安定生産と出荷量の拡大に繋がるよう、引き続きお願い致します。

次に、商工費についてです。

企業誘致事業の状況などについて確認致しました。

松戸市の税収確保に加え、雇用確保にも寄与いたしますので、大いに期待するところです。令和2年度のコロナ対策としての事業者支援についてであります。感染状況に応じ国・県の支援が得られないところにも市独自の支援の手を差し伸ばしたことにつきましては、大いに評価するところです。しかしながら、課題も明らかになりました。不用額が多額になっている事業も散見されます。使い切れれば良いというものではありませんが、その要因には、周知の不足する部分、ニーズを的確に把握し切れていない部分があったものと考えられます。足元の感染症をとりまく状況から鑑みると、当面の間、支援継続の必要な状況が続くものと考えられますが、事業の実施や、新たな施策を検討・実施するに当たりましては、これまでの事業の評価をしっかりと行い、経験を最大限に活かし、的確なニーズの把握や積極的な情報提供に努めていただき、ハード・ソフト両面から、賑わいの創出、活気のある街づくりを推進するための必要な対策を効率よく講じていただくよう、強く要望します。

次に土木費についてです。

都市基盤整備につきましては、排水路整備事業、街路事業など、事業目的は十分に達成されております。修繕、補修工事などにつきましては、計画的に進めていただきたいと思います。

道路や公園の出入り口のバリアフリー化など、より一層の推進をお願いします。一定の要件を満たした鉄道駅へのエレベーター設置完了とのこと。大いに評価します。

そのほか、松戸駅周辺地区をはじめ、新松戸駅東側地区土地区画整理事業など、さまざまな事業が検討、推進されております。持続可能な都市経営を目指し、本市の都市ブランド力を向上させるため、まちづくりを進めることには、賛同するものではありませんが、市民の理解を得られるように十分に配慮の上、後年度負担に配慮し、慎重に進めていただくよう、要望いたします。

次に、消防費についてです。

市民の生命と財産を守るため、消防救急活動に携わる皆様には、そのご尽力に感謝申し上げます。特に、コロナ禍の救急業務においては、感染リスクを負いながらもしっかりと対応され、そのご苦労は想像を絶するものと存じます。救急業務に当たる皆様には改めて敬意を表します。

審査において、救急隊の感染症対策が、これまで計画的に備蓄してきました資機材が有効活用され、常日頃の取組が成果として表れていること、また令和2年度には、五香署の救急隊の増隊配置により、救急要請件数の地域偏在の改善に寄与していることも確認できました。

災害対策では、コロナ禍において、町会の活動が停止したことなどから、自主防災組織育成強化業務の執行額に不用が生じています。自然災害は、新型コロナウイルス感染症の収束を待ってはく

れません。災害に対する備えに加え、自主防災への意識の更なる向上にご努力いただきたいと思ひます。

次に教育費についてです。

学校現場では、医療的ケア児童など特別な配慮を必要とする児童・生徒の増加に加え、保護者からの相談などの新たなニーズへの対応、そして、コロナウイルス感染症の拡大により、感染症対策に意を配しながら対応をされてきました。また、教育活動においても、一人一台端末の導入など、その在り方にも大きな変革をもたらされた一年でありました。改めて、教育現場の運営において、多大なご苦勞とご尽力に感謝します。

審査において、市立松戸高校の特色ある教育活動の成果が見られます。引き続き特色を生かした教育活動を推進し、活力にあふれ、魅力ある学校づくりを進めていただければと思ひます。

学校においては、生徒・保護者の不安に対し、寄り添いながら、よりよい教育を目指していただきたいと存じます。社会教育の分野では、文化財などの松戸の資源を最大限活用して、観光分野などと更なる連携を取りながら、松戸市らしい取り組みを推進していただくことを強く期待しています。また、家庭教育力向上事業を始めとした、各種社会教育講座など、市民の皆様へ、より一層の機会提供にご尽力下さいますようお願いいたします。

以上、歳出についてです。

次に、これらの施策を支える歳入について述べさせていただきます。まず歳入の根幹をなす市税についてであります。

令和2年度の市税収入は、704億3,357万2千円と過去最高であった昨年度と比べても高水準で推移しています。収納率につきましては、97.5%で、昨年度と比べて約0.1ポイント下落に留まっています。コロナ禍における税収納環境が厳しい状況の中で、これまで培ってきた市税等の収納に対する取り組みの効果として、県内においても高い収納率維持の下支えをしているものと評価いたします。徴収担当者のご尽力に敬意を表するものであります。

その他、地方消費税交付金などの税外収入につきましては、市税と同様、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けることなく決算をむかえています。しかしながら、公共施設の使用料など、緊急事態宣言の発令に伴う休館や利用制限により、約3億円の影響を受けています。後年度につきましては、国の方針や経済情勢などを注視し、過大に見積もることなく、健全財政の確保に努めていただきたいと思ひます。

歳入があつて、歳出があり、各事業の円滑な執行が出来るものであると思ひます。引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により経済情勢も不安定状況が続くことと予想される中において、歳入の確保がますます重要になるものと思われまふ。市税担当をはじめとする各部署におかれましては、歳入の確保・拡大に、鋭意努力され効果を上げていただければと思ひますが、引き続き収納

| | |
|--|--|
| | <p>率の更なる向上等への取り組みを期待することを要望とし、一般会計について賛成と致します。</p> |
|--|--|